

製品名: 5 リポキシゲナーゼウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86792**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:78 kDa; Observed MW:78 kDa

抗原情報

遺伝子名	5 Lipoxygenase
別名	5-LO; 5LPG; LOG5; 5-LOX
遺伝子 ID	240
SwissProt ID	P09917
免疫原	ヒト5 リポキシゲナーゼの合成ペプチド

背景

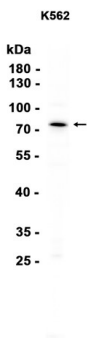
この遺伝子はリポキシゲナーゼ遺伝子ファミリーのメンバーをコードし、アラキドン酸からロイコトリエンを合成する二重の役割を

果たします。骨髄由来細胞で特異的に発現するこのタンパク質は、アラキドン酸から 5(S)-ヒドロペルオキシ-6-トランス-8,11,14-シス-エイコサテトラエン酸への変換、そしてさらにアリルエポキシドである 5(S)-トランス-7,9-トランス-11,14-シス-エイコサテトラエン酸 (ロイコトリエン A4) への変換を触媒します。ロイコトリエンは、多くの炎症性およびアレルギー性疾患の重要なメディエーターです。この遺伝子のプロモーター領域の変異は、喘息治療に使用される抗ロイコトリエン薬に対する反応を減弱させ、動脈硬化症やいくつかの癌にも関連する可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写変異体が見つかった。[RefSeq 提供、2012年1月]

研究分野

-

画像データ



5 リボキシゲナーゼウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した K562 細胞抽出物のウェスタン ブロット分析。